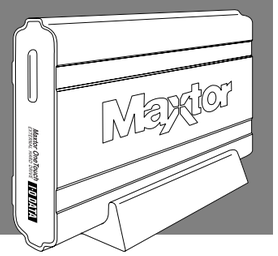
I·O DATA

Maxtor OneTouch Family



はじめに お読みください

130773-02

「ユーザガイド」に記載されている内容物・動作環境に
つきましては、本紙に読みかえてお使いください。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。
また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of , or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>
「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>
「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>
「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、
パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
ハードディスクやMOディスクは消耗品です。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所
●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所
●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
●強い磁力電波の発生する物の近く
(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
●水気の多い場所(台所、浴室など)
●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど)
●静電気の影響の強い場所

《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く
(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本製品のコネクタ・基盤部分には触れないでください。
基盤部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。また、コネクタ・基盤部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わない。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクタを持って取り外す
ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●本製品にアクセス中は、省電力モードにしない
本製品にアクセスしている最中は、スタンバイ/休止/スリープなどの省電力モードにしないでください。

●本製品にソフトウェアをインストールしない
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。

●USB接続時、他のUSB機器を使う場合は、下記に注意する
■本製品の転送側度が遅くなることがあります
■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。
その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●IEEE 1394接続時、他のIEEE 1394機器を使う場合は、下記に注意する
■動作に影響が出ることがある
Mac OSでは、ほかのIEEE 1394ドライバの削除が必要となる場合があります。
■本製品の後にIEEE 1394機器が接続されている場合は電源を切らない
本製品より後のIEEE 1394機器が認識されなくなります。

●本製品からOSは起動できない
本製品からのOS起動はサポートされておりません。

●Mac OSとWindowsで併用はできない
フォーマット形式の違いにより、併用することはできません。

●Mac OS Xでコピーする際は、ファイルシステムの違いに注意する
コピー元とコピー先でファイルシステムが異なると、エラーが発生する場合があります。その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。本製品を「Mac OS拡張」で初期化して使うことをおすすめします。

●2つのケーブルを本製品に同時に接続しない
故障の原因となります。
■USBケーブルとIEEE 1394ケーブル

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●MaxtorはMaxtor Corporationの登録商標です。
●Maxtor OneTouch、What Drives YouはMaxtor Corporationの登録商標です。
●DantzおよびRetrospectはDantz Development Corporationの登録商標または商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple、Macintosh、PowerMacintosh、PowerBook、Mac、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Incの登録商標です。
●iMac、iBook、Power Mac、FireWireは、米国Apple Computer,Incの商標です。
●i.LINKは、ソニー株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

箱の中には

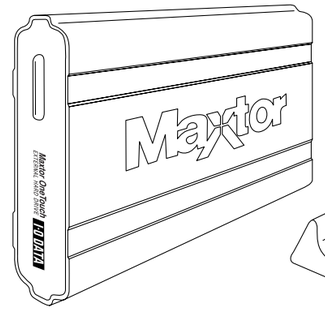
箱の中には以下のものが入っています。
☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

参考

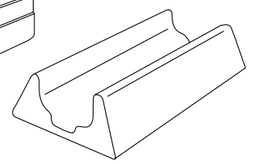
箱・梱包材は
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて
実物と若干異なる場合があります。

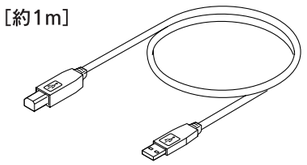
☐ ハードディスク(1台)[Maxtor OneTouch Family]



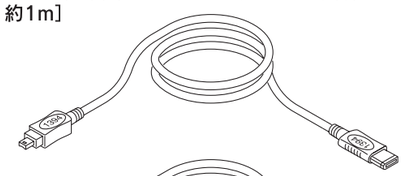
☐ 縦置き
スタンド(1個)



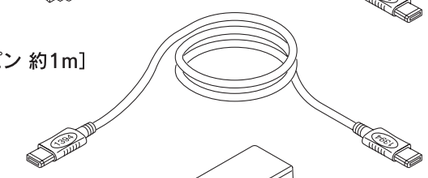
☐ USBケーブル(1本)[約1m]



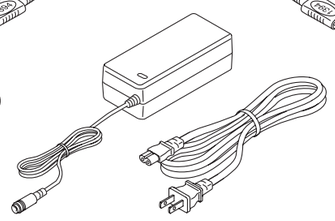
☐ IEEE 1394ケーブル(2本)(HDOT-UEモデルのみ添付)
[4ピン-6ピン 約1m]



[6ピン-6ピン 約1m]



☐ 電源アダプタ(1個)



☐ Maxtor OneTouchインストールCD(1枚)
☐ Maxtor 最初にお読みください(1枚)
☐ Maxtor 簡単1-2-3 セットアップ手順(1枚)
☑ はじめにお読みください(1枚)[本紙]
☐ ユーザガイド(1冊)
☐ ハードウェア保証書(1枚)

※ユーザガイドP2に記載されている"ゴムの滑り止め"は本製品には添付されておりません。

動作環境の確認

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。
対応機種および対応OSについては、ユーザーズガイドとの案内と一部異なります。本紙でご確認ください。

■対応機種および対応OS

＜次の条件を満たすこと＞

●本製品を接続できるUSBポート※1※2またはIEEE 1394ポート※3があること※4。

※1 USB 2.0環境での動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。詳細は、対応OSの注意をご確認ください。
他メーカーのインターフェイスでの動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
※2 USB 1.1ポートを搭載した機種や弊社製USBインターフェイスボード「USB-PCI」を装着した機種でもご利用いただけます。ただし、本製品はUSB 1.1機器として動作します。
※3 HDOT-UEモデルのみ。
※4 インターフェイスを増設して接続する場合は、インターフェイス側の制限事項もご確認ください。

●本製品を使えるようにする時にCD-ROMドライブがあること。

対応機種	対応OS（日本語版のみ）
●DOS/V マシン※1※2※3	●Windows XP SP1以降※4 ●Windows 2000 SP4以降※4 ●Windows Me※5 ●Windows 98 SE※5
Apple ●iMac（iMac DVを含む） ●iBook ●PowerMac G4 Cube ●PowerMac G4 ●PowerBook G4 ●PowerBook G3 （Bronze keyboard）	●Mac OS※6※7 9.1 ～ 9.2.2 ●Mac OS X※6※7 10.1.2～10.1.5 10.2.4～10.2.6

※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2 次の機種(2004年4月現在)では、本製品をパソコン本体に搭載されているUSBポートでお使いいただけません。
東芝製 DynaBook SS PORTAGE6000、DynaBook Satelite2520シリーズ
SOTEC製 e-note M260(TX2、TX3)
※3 本製品をUSB 1.1環境でお使いの場合、HP/COMPAQ製PRESARIO 3566/3567/3576/3581/3590では、パソコンのBIOSアップデートが必要です。
詳しくは、コンパック プレサリオ サポートセンターにお問い合わせください。
※4 弊社製USB 2.0インターフェイスに接続される場合は、Microsoft社製USB 2.0ドライバをお使いください。Service Packがインストールされていない場合は、"Windows Update"から入手してください。
※5 弊社製USB 2.0インターフェイスでのUSB 2.0接続については、「USB2-PCIL4」「1394US2-PCI2」のみ対応となります。
※6 USB接続時は、USB 1.1のみの対応となります。USB接続時は、OneTouchボタンはお使いいただけません。
※7 本製品はFAT32でフォーマット済です。
Mac OSでお使いの場合は、再フォーマットが必要です。

注意 ご利用の本体との組み合わせにより、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。予めご了承ください。

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の**底面**に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（例:ABC1234567ZX）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

サポートソフトのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザガイド補足事項

同梱されている、ユーザガイドの補足事項を説明します。
本紙の案内に従ってお使いください。

●本製品の設置について

本製品は、縦置きでお使いください。
使用中高温になる場合がありますので、横置き及び本製品を積み重ねての使用はお避けください。

●Windows Me/98 SEでのフォーマットについて

Windows Me、98SEでは、フォーマットソフトが必要となる場合がございます。

■フォーマットソフトが必要な例:
●本製品を複数パーティションに分割して使用したい
●NTFS形式でフォーマットを行った本製品をFAT32形式に戻したい

下記のwebページより入手いただけます、「DiskRefresher LE」を使って、フォーマット作業が可能です。

専用webページ

http://www.iodata.jp/pr/2002/dref_bonus/

インストール・フォーマットの手順については、専用webページからダウンロードできる取扱説明書の16～20ページをご覧ください。

※一度フォーマットしたハードディスクを再度DiskRefresher LEでフォーマットする場合、領域を未使用状態にするために、16ページで案内されている、「パーティションの作成」をクリックする前に、「ディスクの初期化」をクリックして、領域を未使用としてから、再度「パーティションの作成」をクリックしてください。

●Windows 98SEでお使いの場合

Windows 98SEでお使いの場合、IEEE1394接続でお使いになるには本製品のセットアップ作業を行う前に、Microsoft社のホームページから、Windows 98SEのアップデートプログラムを入手し、インストールをする必要があります。以下の手順で、インストール作業を行ってください。

①http://www.microsoft.com/windows98/downloads/contents/wurecommended/s_wufeatured/1394/license.aspに接続します。
②License Agreementのプルダウンメニューから(Japanese)を選択し、Download Nowのアイコンをクリックしてください。
③ダウンロードした242975JPN8.EXEを実行し、インストールを行ってください。途中、"バージョンの競合"が表示された場合は、「いいえ」をクリックしてください。

ハードウェア仕様

■Maxtor OneTouch Family

型式番号	HDOT-U120	HDOT-U160	HDOT-U250	HDOT-UE160	HDOT-UE250
データ容量	約120Gバイト	約160Gバイト	約250Gバイト	約160Gバイト	約250Gバイト
セクタサイズ	512バイト				
外形寸法	41（W）×210（D）×140（H）mm（突起物を除く）				
インターフェイス仕様	USB 2.0、IEEE 1394（HDOT-UEモデルのみ）				
電源仕様	AC100V-240V 50/60Hz				
使用湿温度範囲	温度5～35℃ （パソコンの動作する範囲であること） 湿度5～85% （結露なきこと、PC動作範囲であること）				
本体質量	約1.4kg				

参考

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。
●本製品の容量は、
1Gバイト=1,000Mバイト、
1Mバイト=1,000,000バイトで計算されています。
●OS上で表示される容量は、
1Gバイト=1,024Mバイト、
1Mバイト=1,048,576バイトで計算されています。

● 例）250Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	約250Gバイト	約250,000Mバイト
OS上の表示	約232Gバイト	約238,418Mバイト

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

参考

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

＜バックアップソフトに関するお問い合わせについて＞

バックアップソフト"Dantz Retrospect Express"についてのお問い合わせは、Dantz Development Corporationまでお問い合わせください。
詳細については、ユーザガイド「詳細情報」の項をご確認ください。

本製品を廃棄あるいは譲渡などされる際の注意事項

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

注意 ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

ただいま（2004年5月現在）特典サービス実施期間中につき、弊社「Disk Refresher LE」を下記のWebページよりご入手いただけます。

専用Webページ

http://www.iodata.jp/pr/2002/dref_bonus/

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。

■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中にご連絡できるお電話番号
ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、
発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.5.14 発行